

青梅市 自治会・支会 活動事例集

令和元年度版



編集・発行 青梅市、青梅市自治会連合会

自治会・支会活動事例集 目次

「第1支会 滝ノ上町自治会」 滝ノ上町自治会（第1支会）	1
「第一支会 勝沼自治会連合会」 勝沼自治会連合会（第1支会）	2
「第一支会 上町自治会」 上町自治会（第1支会）	3
「第二支会 下長淵地区防災訓練 一体験を重視した訓練を！」 下長淵連合自治会（第2支会）	4
「各地区市民運動会は一苦労……」 第2支会	5
「「高齢者への気配り活動」の実施」 千ヶ瀬町第一自治会（第2支会）	6
「地元の田んぼを利用したイベント」 木野下自治会（第3支会）	7
「野上第二自治会」 野上第二自治会（第3支会）	8
「令和元年度上半期の主な活動状況について」 畑中連合自治会（第4支会）	9
「80年以上続く『即清寺の奉納演芸大会』」 柚木町連合自治会（第4支会）	10
「三田地区の未来につなぐ「さくら100プロジェクト」」 第5支会	11
「御岳本町納涼盆踊り大会」 御岳本町第一自治会（第5支会）	12
「第6支会 黒沢川清掃活動」 第6支会	13
「自治会主催 運動会」 小曾木4丁目自治会（第6支会）	14
「第7支会 成木地区大盆踊り2019 ～ゆめおどる夏のフェスティバル～」 第7支会	15

「第八支会 師岡町3・4丁目自治会」 師岡町3・4丁目自治会（第8支会）	16
「第九支会 新町5・6丁目自治会の活動紹介「ふれあい広場について」」 新町5・6丁目自治会（第9支会）	17
「自治会活動 地域との関わり」 多摩川河辺連合自治会（第10支会）	18
「藤橋第一自治会 バーベキューの集い」 藤橋第一自治会（第11支会）	19
「第11支会 今井城の腰自治会 サークル活動紹介」 今井城の腰自治会（第11支会）	21
《参考》	
青梅市自治会連合会自治会加入促進マニュアル	22
このマニュアルは、自治会ハンドブックにも掲載しています。	
東京都「地域の底力発展事業助成」	24
今回の活動事例集の中でも、この助成を受けた事業が掲載されています。是非ご活用ください。	

自治会・支会 事活動例集の発行にあたって

青梅市内には、令和元年度現在11の支会、169の自治会があり、それぞれの地域特性にあったさまざまな活動を展開しています。

魅力ある自治会・支会活動を事例集としてまとめ、活発に取り組まれている自治会活動を広く市民の皆さんにお知らせすることとしました。

各自治会の活動内容や、地域の安心・安全のための防災活動などを掲載していますので、自治会活動の参考にご活用ください。

青梅市・青梅市自治会連合会

第1支会 滝ノ上町自治会

「健康づくり」「助け合い」「会員の交流」を目的に以下のような活動を行っています。

◎「生き生き健康クラブ」

町内にある滝ノ上サービスセンターで毎週日曜日にトレーニングマシンをお借りして自治会員の運動不足解消と健康維持促進の自主トレーニングを行っています。

◎「梅っこ体操クラブ」

介護予防のため青梅市介護予防リーダーを招き、青梅市介護予防オリジナル体操を月に2回行っています。

◎「サロン和み」

高齢者の孤立者の居場所作りと認知症予防(ストレッチ運動、輪投げ、グランドゴルフ等)、高齢者宅に訪問し安否確認、困ったことへのお手伝い等のボランティア活動を月に1回行っています



生き生き健康クラブ

◎「流し素麺・BBQ・ピザの会」

町内の子育て世代が主体となりおこなっている流し素麺・BBQ・ピザ会等に自治会も積極的に参加し地域住民の交流の場となるようサポートをしています。



梅っこ体操



流し素麺

第一支会 勝沼自治会連合会

勝沼自治会連合会

会長 古屋 多一

勝沼自治会連合会は勝沼一丁目自治会、二丁目自治会、三丁目自治会の3自治会で構成されております。

	世帯数	役員数
勝沼一丁目自治会	166世帯	26名
勝沼二丁目自治会	257世帯	29名
勝沼三丁目自治会	216世帯	27名
合計	639世帯	82名

自治会を支える各種団体として、勝沼子供育成会、勝沼寿会、勝沼街路灯委員会、勝沼スポーツクラブ、交通安全協会勝沼支部があります。

また、祭典関係の団体として、勝沼会、勝沼山車保存会、勝沼囃子会、梶切会があります。春・夏・秋・冬を通じて、様々なイベント・行事に活動しております。

<春> 青梅大祭への参加

<夏> 納涼盆踊りの夕べ

<秋> かつぬま文化祭

<冬> お焚き上げ

本年は「勝沼町山車建造70周年記念事業」を祭典関係四団体が主催し、勝沼自治会連合会が協力団体として支えることで、10月4日・5日・6日の3日間行いました。普段の青梅大祭とは趣をかえて、山車建造に係られた先人のご苦勞に感謝と畏敬の念で3日間執り行いました。



集合写真



展示会

第一支会 上町自治会

令和元年8月18日（日）

二八会と子供会 合同バーベキュー大会

当日は、自治会の新生会（老人クラブ）の方々も参加して、多摩川、釜の淵でのバーベキューと川遊びを子供達と一緒に楽しみました。

また、夕方から雨になり片付けが大変でしたが、二八会の若い方々の協力でスムーズに修了出来ました。



第二支会 下長淵地区防災訓練 — 体験を重視した訓練を！ —

下長淵連合自治会長 宇津木順一

第二支会では、自治会員一人一人の体験的な訓練が重要と考え、連合自治会ごとに防災訓練を実施しています。

下長淵の防災訓練のモットーは、「自分たちの町は自分たちで守る」です。災害時は他からの支援を受けるのが難しくなります。このモットーを合い言葉に体験を重視した訓練を行っています。

訓練では、いざというとき、実際に行動できるよう基礎的な訓練を繰り返し行っています。特に、参加者一人一人が、声を出したり、からだを働かせたりして、実際に体験し、身体で覚える訓練を重視しています。

訓練のスタートは、避難行動要支援者の安否確認と避難行動訓練です。自治会ごとに集合場所を決め、安否確認をして集合します。要支援者のためにリヤカーや車いすを用意している自治会もあります。自治会の幟旗を立てて自治会ごとに訓練会場へ向かいます。訓練会場では、消防署、消防団、女性防火防災の会、災害支援ボランティア、民生児童委員などの皆さんの応援のもと、班に分かれて体験的に訓練しています。



青梅消防署消火訓練車による放水訓練



消火器による初期消火訓練と煙体験訓練



火災、救急の通報
連訓練



自治会ごとに幟旗を立てて集合



はしご車体験



高齢者疑似体験訓練と即製担架による搬送訓練



心臓マッサージとAEDによる救急救命訓練

各地区市民運動会は一苦勞……

第二支会は、駒木町、上長淵、下長淵、友田町、千ヶ瀬町地区の合計24の自治会、総加入世帯4,444と市内で一番大きい支会となっております。また、その世帯数の多さや、古くから各地区の神社の祭典が盛んである事などにより、5地区の自治会は、連合組織を形成し他の支会とは違い、防災訓練等は、支会では行わず、地域の行事として連合組織で行っております。しかし、この地区運動会は、支会で実施しており、その規模から第2支会の一大イベントとなっております。

毎年参加者は、1,300人から1,500人位の多くの地域の方々に参加していただいておりますが、それゆえ参加者への賞品代も多くかかります。ついては、毎年自治会長には、地域の事業所等に対して運動会プログラムに掲載するとして広告料を集めていただき、自転車を含めた競技参加賞、抽選景品代経費の一部に充てています。

しかしながら、広告料の集金については、自治会長も大変なご苦勞であり、また、事業所等においても出費となっておりますので、数年前より金額の見直しが必要ではないかと検討していましたが、昨年度より広告料の基本額を減額したところです。

昭和47年度に第1回大会を実施以来、48回を重ねてきた第2支会の地区運動会ですが、当支会だけではなく各支会全体的な問題であると思っておりますが、当時と現在との運動会に対する住民の姿勢や自治会を取巻く環境は大きく変わっています。すなわち、自治会加入率が90%前後の昭和47年度と40%台の現在では、選手集めにおいても自治会員の減、その高齢化、および一部保育園の保護者会の解散など、48年前には、考えられない時代であります。また、それにもない地域における運動会の在り方も変わって来ている事と思っております。

毎年、自治会長、役員等の執行部側、また出場している選手の皆さんの大変なご苦勞の上で開催できているものであります。

しかしながら、地区運動会については、地域コミュニティの大きな位置付けであり、続けなければ自治会の意義がなくなる一つの要因であると考えられます。よって今後も続ける必要性はあると思っておりますが……



「高齢者への気配り活動」の実施(千ヶ瀬町第一自治会)

平成30年度より自治会活動の一貫として実施している、「高齢者への気配り活動」と名付けた講演会を今年も9月21日(土)に下記の内容で開催しましたのでご紹介します。

1 高齢者の健康増進:口の中から肺炎予防について



講師 青梅市役所健康福祉部健康課 歯科衛生士 小野 淳子 様

肺炎は日本人の死因第3位です。

歯を健康にすることと、頬の筋肉を鍛えることで誤飲を防止し、高齢者に多い肺炎を予防する方法を習いました。次に歯磨きを規則正しく行い、歯間ブラシを正しく使い健康な歯の維持に心がけることを教わりました。

さらに、しわ伸ばしなどのお話しを模型を使用して説明され、普段の生活に活用できる健康講演を約40分間勉強させていただきました。

2 振込詐欺対策と交通事故防止について

講師 千ヶ瀬町駐在所 警部補 佐藤 忍 様



振込詐欺は年々巧妙になり全国、東京都、青梅市における被害の報告を受け、千ヶ瀬町管内での被害も400万円と非常に大きなものになっていました。まず、詐欺師からの電話、はがき等が家に来た場合は一人で悩まず必ず家族や近所の方々と話し合うことや、駐在所への連絡すること。市役所等は直接家まで訪問して、銀行カードの提出や現金を要求することはありません(このことを忘れないように！)。

次に交通事故は、青梅地区管内で多く発生していると報告がありました。小さい子供の事故も多く発生していますが、子供が原因での事故が第1位ではなく、運転者の注意不足から起こる事故例が沢山あるそうです。

佐藤警部補から、運転する時は慎重の上にも慎重にして下さいと指導されました。

3 落語 噺家 桜家 岳輔 様



お題2台をいただき、場が非常に和む50分を過ごさせていただきました。

最後に、参加者は20数名で少な目でしたが講演内容も非常に充実し、有意義なことから来年度も開催することを確認して閉会しました。

「地元の田んぼを利用したイベント」

自治会長 犬伏 士郎 自治会加入世帯 254世帯

木野下自治会では、地元の豊かな自然環境を活かした取組みとして、田んぼを利用したイベントを推進しています。地元の農家や新興住宅にお住まいの方々が一緒になって地域を盛り上げ、交流を深めています。

①泥んこ運動会の開催【6月】

地元の有志の方たちにより実行委員会を構成し、農家の皆様の協力を得て、田植え前の田んぼで泥んこ運動会を開催しました。大人も子供も泥んこになって綱引き、玉入れなどの種目に興じ、地元の方々や散策中の方々も観客となって大いに賑わいました。



②案山子づくり体験と展示【9月～10月】

作物の豊作と安全を願い、子供たちの豊かな感性の醸成を目的として案山子づくりを行いました。田んぼには、子供会や一般会員からの出展で100体近い案山子が勢ぞろいし秋の風物詩として、田んぼに彩りを添えました。



③二百十日祭の活性化取組み【8月の終わり】

二百十日祭は、立春から数えて210日頃に行う雑事で毎年この時期に発生する台風による風水害への備えとして祈願する行事です。今までは、一部の関係者により行事を維持してきましたが、地域交流行事として位置づけし、子供たちの夏休みの終わりに合わせ地元の各種団体（長寿会、昭和会、子供会）が一緒になって野菜即売会や、流しそうめん、縁日などを催しました。

野上第二自治会

野上第二自治会は、青梅市野上町2丁目全域が自治会のエリアです。

自治会は

野上第二自治会はお陰様で60周年を迎えることとなりました。

地域にお住まいの人たちの親睦と結びつきを深めます！

豊かで住みよいまちづくりをめざして組織された任意の団体です

行政の事業に協力し、市民の要望実現のため、行政に働きかけをします！

主な活動

～会員相互の親睦～

- (1) 納涼盆踊り大会への参加
- (2) 自治会主催夏祭り
- (3) 自治会主催グランドゴルフ大会
- (4) ふるさと祭りの参加
- (5) 自治会主催新年の集い(餅つき大会)

～会員の体力・健康づくりの推進～

- (1) 霞台地区市民運動会への参加
- (2) ソフトボール大会(親和会・市民大会)への参加
- (3) ビーチボール大会への参加
- (4) 上部団体主催ファミリーゴルフ大会への参加
- (5) 体力・健康づくり諸行事への参加

～美化推進運動～

- (1) 資源回収(自治会・親和会・子ども会:月交代)
- (2) 自治会館の清掃
- (3) 運動広場の清掃・整備
- (4) 環境美化活動に協力参加
- (5) 美化デーの実施

～防火・防犯・防災意識の向上～

- (1) 自治会防災訓練実施
- (2) 霞台地区自治会連合会主催・防災訓練の参加
- (3) 防火・防犯・防災等講習会の実施
- (4) 防災備品リスト整備

～交通安全対策の強化～

- (1) 交通安全運動への参加
- (2) 交通安全講習会の開催



野上第二自治会会長 本庄英雄 0428-22-0746

令和元年度上半期の主な活動状況について

畑中連合自治会は、市内から万年橋を渡り、第4支会の最初の地域です。1丁目～3丁目の連合自治会として、地域の安全と親睦を図るための様々な活動を実施しております。現在の自治会加入世帯は、627世帯（自治会加入率51.4%）となっております。課題としては、自治会加入世帯の減少と高齢化による役員選出が困難となっている状況です。

1.畑中神社春季祭典について

①日 時 令和元年4月14日（日）

②場所：畑中神社他

③祭り男：窪田 修氏

- ・令和時代を迎えた祭典、各種団体のご協力により事故もなく無事に遂行しました。
- ・隣町の和田町、駒木町との競り合いは、祭りを大いに盛り上げました！



駒木町との競り合い

2.第24回納涼祭について

①日 時 令和元年7月27日（土）18時～21時

②場 所 畑中神社境内

③内 容

- ・一昨年同様自治会加入世帯に1枚無料チケットを配布しました。
- ・今年も“お楽しみ抽選会”景品提供企業様10社にご支援いただきました。
- ・定番の“ヤキソバ”“ワソカトル”“かき氷”“ポップコーン”“綿菓子”の模擬店を各種団体役員の協力により実施し、とても好評でした。

④余 興

- ・畑中保育園園児23名による和太鼓の演奏に始まり木遣り保存会、長寿会、畑中在住の土方香枝さんのオカリナ演奏、子供達とのパプリカの唄と踊り、お囃子、のど自慢によるカラオケにより大変盛り上がりました。



保育園児による和太鼓

3.畑中地区防災訓練

①日 時 令和元年8月25日（日）10時～12時

②参加者 138名

③場 所

- ・畑中保育園（指定避難場所）
- ・畑中2丁目グランド（訓練場所）

④内 容

- ・避難誘導訓練、人員確認
- ・応急救護訓練（AED体験）
- ・消火栓実施訓練
- ・防災飲食等配布

⑤指導者 青梅消防署日向和田・畑中消防団

⑥その他

- ・猛暑のため、休憩班に“かき氷”を配布し、熱中症対策を実施（大好評）

※昨年同様、消火栓取扱い訓練を体験したが、今後も継続的に実施することにより、非常災害時の対応を図ることとします。



役員による模擬店



消火訓練

80年以上続く

『即清寺の奉納演芸大会』

柚木町には開創以来千年の歴史を有する即清寺と言う真言宗豊山派の寺院があります。ここで毎年秋になると地元祭典委員会が主催となり百観音祭禮が行われます。内容は護摩法要と奉納演芸大会、そして山内新四国八十八ヶ所霊場の清掃です。

今年は10月6日11時より地域の安寧、世界の平和を祈願し、五穀豊穰への感謝を表す護摩法要が厳修されました。夕方からは柚木町梅花蓮による祭囃子の奉納があり、その後境内に設営された舞台上で奉納演芸大会が催されました。

柚木町を中心とした人たちが歌、踊り、演劇等バラエティーに富んだ内容で観客を楽しませてくれます。

この奉納演芸大会は昭和初期より天皇崩御の年を除き毎年行われ80年を超える歴史があります。

もともと即清寺の境内で行われていましたが、S43年愛宕神社に移り、S56年に祭典委員会が中心となり即清寺境内へ戻しました。

演芸大会は柚木町住民にとって観て楽しむのみならず出演するのも楽しみで、夏が終わりに近づくと歌や踊り、演劇の練習に汗を流しています。



防災活動の一環として

『電気安全講習会』を開催しました。

柚木町連合自治会では、私たちの身近にある電気についてその使用、安全、省エネに関する知識の普及や電気災害防止に対する関心を高めるために、『電気のはなし』と銘打って10月20日に講習会を開きました。

講師は関東電気保安協会の方です。会場は柚木町1丁目自治会館。周知は回覧と掲示板でお知らせしました。入場者は35名でした。

ブレーカーのサンプルやDVDを活用した説明で皆さん聞き入っていました。

またトラッキング現象や被災時にブレーカーを切って避難すること、帰宅後も電気製品の安全を確かめてからスイッチを入れる等知っておくべきことばかりで、参加者から質問がたくさん出ていました。

被災した時に限らず、日常生活でも講習で学んだことを活用してほしいと思います。

三田地区の未来につなぐ「さくら100プロジェクト」

第5支会は、二俣尾地区、沢井地区、御岳・御岳山地区と大きく三つの地区に分けられます。地区内には国道沿い並びに多摩川沿いには神社仏閣等が多数あり、また小学校等の公共施設もあります。それら多くの場所に桜が植樹され、花の見事さが、地区住民の記憶に残っていました。

特に、二俣尾の海禅寺の枝垂桜や多摩川遊歩道沿いの桜は、今でもその見事さに多くの桜好きが訪れています。

しかし、地区内の桜は老木となり寂しさの残る桜となっています。

このため、令和時代を迎える記念の節目に、私たちの地域の桜を更新植樹し、100年の未来に亘って花を咲かせ、地域が活性化するように、そして未来の住民に贈り物をしたいと思い、標題のプロジェクトを立ち上げました。

一年の準備期間ののち、本年4月からさくら100実行委員会では、第五支会の「だいきくん」と三田地区の「みーたん」をイメージキャラクターとし関連グッズを作成するとともに、キャラクターのぬり絵をはじめ関連する8事業に連続して取り組みました。

地区内の子供からお年寄りまで、本事業に参加していただき、地域みんなで取り組む一体感の醸成と異世代間交流の実現を目指しました。

10月19日には、第6小学校と沢井市民センターで子供たちや住民の皆さんに参加いただき、桜の植樹祭を開催いたしました。そして、年内を目途に個人団体を合わせ76組の植樹グループにより、314本の桜の苗木が地区内各所に植樹されます。



御岳本町納涼盆踊り大会

御岳地区自治会の中で、唯一盆踊り大会を開催しているのが、当自治会であります。単独自治会での開催のため実行委員が少なく地区内消防団の皆様、また子供会の皆様に協力をして頂き運営をしています。

神社の境内が会場となっており、悪天候でも雨除けを張り実施をしていますので、中止をした年は一度もありません。

地区内の多くの皆様が一堂に会し、楽しんでいただき親睦を深めていただける数少ない事業となっています。



実行委員の負担軽減のため櫓は組みません



模擬店の料理（焼き鳥、焼きそば、フランク、枝豆）生ビール、ソフトドリンク、カキ氷、は参加者全員に無料で提供しています。

御岳地区を元気にするために今後も継続していければと考えています。

第6支会 黒沢川清掃活動

第6支会は富岡、小曾木、黒沢の3地区から11の自治会で組織されており、4月1日現在、加入世帯は744世帯になります。小曾木地区は黒沢川とその支流沿いに住宅が点在し緑と自然豊かな静かな地域です。

支会では環境美化活動の柱として毎年8月に全自治会が黒沢川を中心とした清掃活動を行います。この事業は青少年社会参加実践活動事業として全地区の自治会と青少年対策小曾木地区委員会が中心となり小・中学校、PTAその他多くの団体の御協力、御支援を頂き活動を行う事業です。

子どもたちが実行委員会を組織し、キャッチフレーズを考えたり、ポスターを作製し、地域の方々へ活動に参加するのお願いをする為の準備をします。

今年度は8月4日(日)に「俺のホタルどこに行った？ーホタルワールドーみんなで力を合わせて自然のホタルを増やそう」をテーマに各自治会、地域で小中学生106名、一般585名が参加し清掃活動を実施しました。

今年は富岡1丁目 愛宕神社前広場をメイン会場として、朝8時より一斉に各自治会で開会式を行い、終了後、みんなで清掃活動を行いました。子どもたちも素足で川の中に入り、ごみの収集。男性は川辺の草刈り、女性は主に周辺の草取りを行います。特に子どもたちは自分達の住む地域の自然に直接触れることが出来、環境美化に対する意識を高められる、夏の重要な行事となっています。



子どもたちによるポスター作製



清掃作業

自治会主催 運動会

第6支会 小曾木4丁目自治会（77世帯）

私たちの自治会では毎年、10月末の日曜日に運動会を行っています。一昨年度、自治会内の運動広場が廃止となったため、昨年度から青梅市立第六中学校にお願いし校庭をお借りしての開催です。

自治会の運動会が減っていく中、本運動会は36回目となり、いわば自治会の「伝統行事」になっています。自治会会員相互の親睦が主な目的で、入学前のお子さんから、小中学生、一般・高齢者クラブなどが参加できる全14競技が用意されています。また自治会内で4つの組に分かれての得点競技もあり、どうすれば勝てるか、また盛り上がるか毎回会員があれこれ考えての競技参加です。全員参加型の種目ではパン食い競争、昼休みの民謡踊りなどがあり、見る方も人気のパンに人が集中する様子などをみて大いに楽しみました。

第六中学校はこの運動会のほか、9月1日に実施された避難訓練や、今年の台風19号の襲来では避難所としても利用されており、学校としてはもとより本自治会会員にとっても大変重要な場所になっています。このため普段から学校を訪れる機会があることはとても良いことです。一方で市内の自治会の例にもれず、会員の少子高齢化が進んでおり、運動会のかたちを変えながら親睦を深める行事が続けられるよう自治会としても知恵を絞っています。



玉入れ競技

パン食い競争

民謡踊り



《第7支会 成木地区大盆踊り2019》

～ゆめおどる夏のフェスティバル～

第7支会では、7月27日（土）に成木市民センターを会場として盆踊り大会を開催しました。今回の盆踊り大会は多世代・異文化交流の促進をテーマに「東京都地域の底力発展事業助成」対象事業として実行委員会を組織し実施しました。

昨年度は台風が関東地方を直撃し、盆踊りは中止となりました。今年度も台風の接近で開催が危ぶまれましたが、前半は成木市民センター横の広場にやぐらをたてて、後半は体育館に会場を移して実施することができました。

当日は、成木地区だけでなく地区外からも日本語学校に通う外国人を含め大勢の方に参加していただき、東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図るとともに、地域のふれあいの場を提供することができました。



成木保育園児の踊り！



体育館内の様子！

第八支会 師岡町3・4丁目自治会

師岡町3・4丁目自治会は、平成31年4月現在、997世帯に対し加入世帯数250世帯、加入率25%となっています。地域にはマンションやアパートがあり、世帯数が多い割には加入率が低いことが課題になっております。地域的には河辺駅にも近く保育園、中学校、消防署、各種店舗があり、便利な地域です。

自治会活動としては自治会員親睦交流を深め、退会を防止し更には加入促進をするため行事を催しております。その催しの一つとして、

もちつき大会を毎年12月に師岡会館を借りて実施しております。10数年前から行ってきました。豚汁の提供もあります。綿あめ、ポップコーン、ビンゴゲームなど盛りだくさんです、無料で提供しています。毎年130名前後の方に参加して頂いております。

つきあがった餅や豚汁を食しながら楽しく過ごしています。若干名ではありますが、加入者を得ることが出来ております。

下記は餅つき大会の様子です。



今年はさらに、8月初旬に河辺小、霞台小と同じ地域に居住する小学生の保護者同士顔を合わせて親睦交流をはかってもらい、夏休みの自由研究の一助になりますよう親子工作教室を催しました。町内のお父さんが、材料を用意し指導してくれました。かき氷などもすべて無料で提供しました。参加された親子さんたちと楽しく過ごしました。来年はもっと参加者が増えますよう内容を充実していこうと、自治会役員一同考えております。

私ども、師岡町3・4丁目自治会は地域の子供たちだけでなく高齢者の方達とも安心して楽しく暮らしていける町内目指して自治会活動をしてまいります。

下記は親子工作教室の様子です。



餅つき大会 新町5・6丁目自治会の活動報告

「ふれあい広場について」

1. 歴史

この「ふれあい広場」は、五・六丁目では、長い間開催されている伝統的な催しである。かつては、富士塚公園を使用し、子供会・氏子会・自治会内のA・B・Cの各ブロック・ソフト愛好会（ブルーファイブ）等がそれぞれに模擬店を実施し、さらには、お囃子・中学校の吹奏楽を招くなどして大々的におこなわれてきました。

また、開催が9月ということで、10月の市民運動会の前に実施していたということです。この事を考えると当時の役員、そして何よりも会員の協力・支援は計り知れないものであったということです。

その後、数年前より、場所を新町クラブ（子育て支援はぐはぐ）に移し、少し内容等は、変えましたがその伝統的な行事は絶やすことなく続いています。

その原動力は、会員の数は減少しましたが、脈々と続く役員をはじめ会員のたゆまぬ協力・支援に他なりません。本当にありがたいことです。

2. 目的

当初は、「自治会員と非自治会員との親睦」ということでしたが一昨年より、餅つき・親子で輪ゴム鉄砲を作って遊ぶ。そして、昨年は、より多くの子供の参加を願い、外のゲームだけでなく、室内ゲームを実施。

この機会にすこしでも自治会員の加入がという淡い願いも込めて、現在は、「自治会員の親睦（親子のふれあいを中心）及び非自治会員、近隣関係者との親睦、加入促進」としています。

3. 内容

餅つき大会・外ゲーム（パーフェクトピッチング・輪投げ・ベーゴマ）・室内ゲーム（けん玉・お手玉・ルビックキーブ・知恵の輪・マナー豆等）ビンゴ大会などを実施します。この他は、豚汁。フランクフルトなどもあります。



※今後について

：現状としては、催しがすぐに自治会員の増加に転じるとは思いません。しかし、約100人近い人が集まるこの様な行事を通して、地域にいる人を知り、結束や協力・支援（支えあい）を実感することにより地域の力として、いざという時（防災）に発揮されればと思い今後も続けていきます。

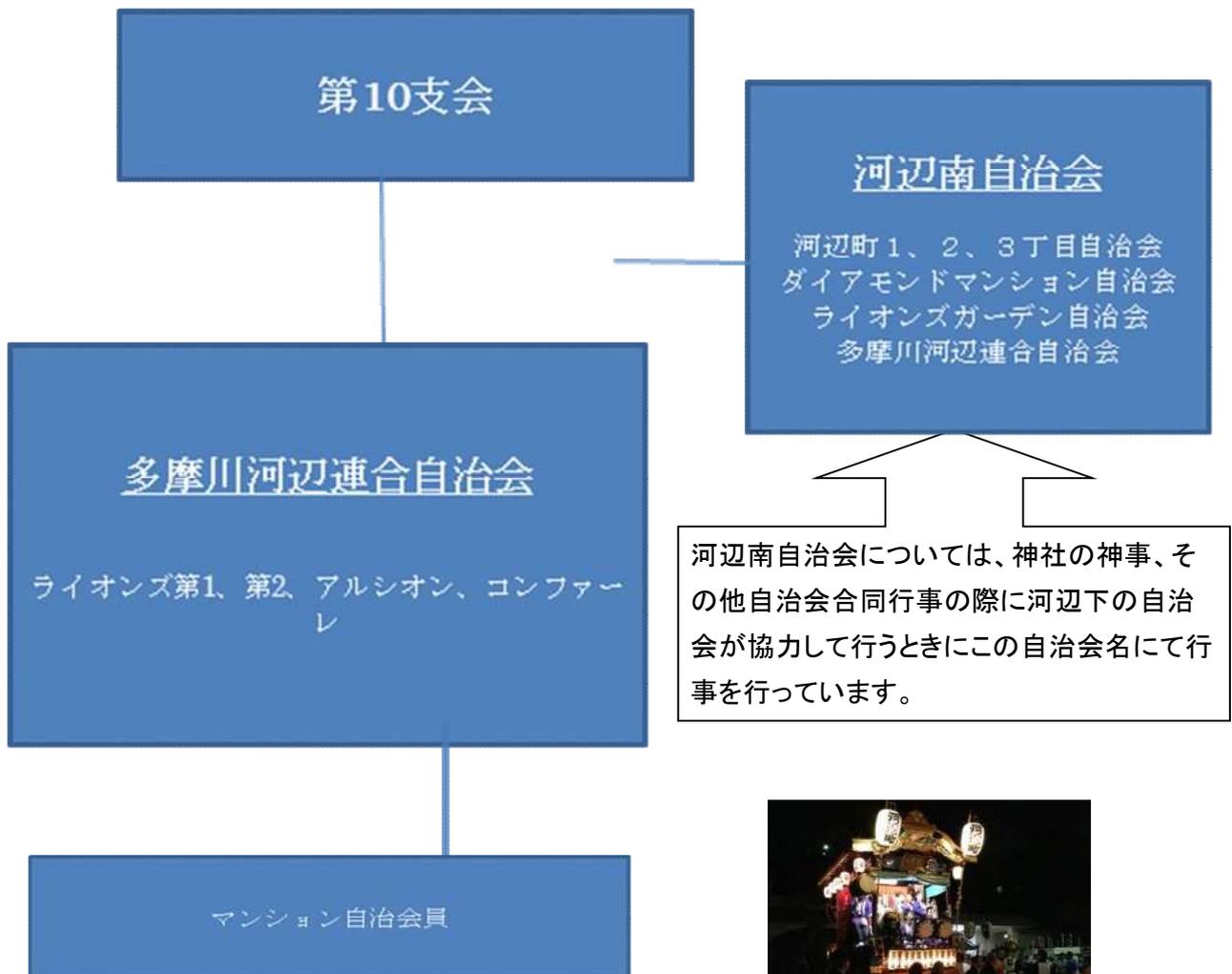
地域との関わり

第10支会 多摩川河辺連合自治会
自治会長 岡田 淳

私たちの自治会の特色としては、4つのマンションで構成されています。各マンションでは、マンションの理事会があり自治会は別組織として活動を行っています。

自治会の行事としては、合同のレクリエーションを開催して自治会員相互の親睦を深めています。その他、地域との関わりとして河辺下の地域で構成されている南自治会に参加して合同新年会、盆踊り、地域の祭りなどにも協力、参加しています。

組織図としてはこのような形態になっています。



藤橋第一自治会 バーベキューの集い

藤橋第一自治会長：荒木道雄

藤橋第一自治会の毎年開催されております、親睦バーベキューの集いを紹介いたします
現在の自治会員84世帯、子供会員5名と年々世帯数、子供会員数ともに少なくなつて
おりそこで自治会の更なる発展と親睦をはかりたく24年前より開催してまいりました
令和元年24回目6月16日(日)午前11時から晴天のなか八雲神社境内で開催しました
昨年までは8月に開催していましたが、近年この時期、猛暑日が続きますので安全面を
考え、今年より6月に変更しております、内容はバーベキュー、かき氷、生ビール
焼きそば、ところてん、ビンゴゲーム、スイカ割り、ギター演奏、ハーモニカ演奏、
等々を行いみんなでワイワイ楽しんで親睦を重ねました。

今年の参加は組長、体育委員をはじめ76名(長寿会の皆さん、小学生の皆さん、自治
会の皆さん)の多くの皆さんが集い、盛大に楽しい1日を過ごすことができました
ありがとうございます、これからも更に活発な自治会が続きますように皆様のご協力
をお願いいたします。

さあー、バーベキュー 皆で作りますよー 何から始めましょう



お昼です さーみんなで食べましょう



1章

ところてん、かき氷、生ビールあります、組長さん頑張っています
裏側から見ました



小学生とおばちゃんのスイカわりです



さー商品はたくさんありますよ・・・ビンゴゲーム開始します



2章 (15時 End)

第 11 支会 今井城の腰自治会 自治会長 澤田 鉄郎

サークル活動紹介

今井城の腰自治会員の皆さんが、活動しているサークルをご紹介します。楽しく、そして無理をせず、しかし向上心を忘れずに長く続けているサークルです。各サークルの活動内容は、一月に行われる餅つき大会の時に活動の様子を写真で掲載したり、三月の自治会定期総会で 1 年間の活動内容を発表したりしています。

簡単なクラブのご説明をします。

ヨガクラブ

ヨガは個人の身体状況に合わせて、無理のない範囲で身体をほぐして血液やリンパの流れを良くし、身体のバランスを整え、日常生活を豊かにします。月 2 回、城の腰会館で行っています。



農園同好会

楽しく畑作業をしています。顔を合わせると、作物の生育状況やいろいろな野菜の情報交換をしています。近年の夏の異常さには、体力的にきついものを感じていますが、同じ自治会の仲間たちと協力し合いながら、新鮮な野菜作りに励んでいます。

歌を楽しむ会



歌を楽しむ会も 8 年目になりました。ピアノの伴奏に合わせて、童謡、歌謡曲、民謡、わらべ歌等を毎回楽しく歌っています。2 部や 3 部合唱にも挑戦しています。月 2 回、城の腰会館で行っています。

歩こう会

最近では近場の山を散歩程度で活動していますが、今までは、半日から 1 日をかけて、かなりの距離を歩いてきました。目的地によっては、電車や車を使うこともあります。山で食べるお弁当の味は格別のものがあります。

また、今井地区全体にもスポーツ会・テニスクラブ・長寿会等、様々なサークルがあり、そちらのサークルにも皆さん参加し、楽しんでいます。

《参考》

このマニュアルは、自治会ハンドブックにも掲載しています。

青梅市自治会連合会自治会加入促進マニュアル

自治会の加入率が減少している状況の中で、加入の呼びかけ等加入促進活動を行っているものの、なかなか自治会の必要性を理解してもらえず、苦慮しているところです。加入を呼びかける訪問時の基本的マニュアルを作成しました。加入促進に向けて活用していただければ幸いです。

青梅市自治会連合会

1.自治会の役割、機能を再確認しましょう

自治会は、地域住民の親睦を図るとともに、地域の安全安心に取り組み、明るく住みよいまちづくりを住民の皆さんが協力して築いていくための団体です。

地域での人と人との

支え合い

「向こう三軒両隣」のつながり、必要なときに支え合う身近な顔が見える関係づくりの場



行事、レクリエーションなど

のイベント開催

祭りの開催や各種サークル活動などを通じて住民同士の交流を深め、より良い人間関係を構築する

安全、安心な地域づくり

街路灯の設置要望、点検、防犯パトロール、防災訓練などを通じた、安全、安心に生活できる環境づくり



地域の環境美化

ゴミ拾いや清掃などの美化活動を協力して行い生活環境の維持改善を図る



子どもや高齢者の

見守り

子どもや高齢者の見守り活動を通じて、地域住民がお互いに助け合い、安心して暮らせる環境づくり



地域資源の保護

伝承

伝統文化や自然などの資源を守り次世代につなぐなど魅力ある地域づくり

行政とのパイプ役

行政などからの情報の回覧や地域だけでは解決できない課題に対する、行政への相談窓口



2.訪問方法

自治会への加入を強制するのではなく一人ひとりの力が地域づくりを支える力となることを伝えることが重要です。加入の必要性を理解してもらい、自発的に加入してもらうことが望ましいです。

①訪問人数

2人～3人

②訪問時期

新規転入者の場合 居住開始後、間を置かず訪問
既居住者の場合 イベントなどの開催に合わせて訪問



《参考》

③訪問時間帯

相手の対応可能な時間帯を考慮しましょう（夜間は避ける、休日の午前中は避ける）

④訪問

初回 簡単な説明にとどめ加入を勧めます。加入を断られても、まず資料を受け取ってもらいましょう（5分程度で済ませるようにしましょう）

2回目以降訪問時 1週間程度時間を置き、改めて資料を持参し加入を促します。不在時は資料を郵便受けに投函し後日訪問するようにしましょう

⑤持っていくもの

挨拶状、加入促進パンフレット、イベント案内チラシ（年間行事予定、活動内容等）、管内地図等、その他必要と思われるもの

3.説明内容

1 自治会の必要性

連合会作成の「自治会加入のご案内」およびQ&Aの「自治会って何ですか？」等を参考に、自治会活動の必要性をしっかりと伝える。

2 活動の具体的な内容

行事（支会・連合会の行事もあわせて）
会費の状況・自治会の範囲・隣組の構成など



4.Q&A

あくまでも一般例なので、各自治会の活動状況に応じてご活用ください。

Q 自治会って何ですか？

A 環境が整備されて暮らしやすくなっていますが、それを支えているのが地域の自治会です。地域住民の親睦、連帯感を図るとともに、交通安全や防犯、消防団などの活動を支援し、自分たちの地域を住みよいまちにしていくための地域をつなぐ大切な組織です。



Q 自治会ってどんな活動をしているのですか？

A 会員相互の親睦を図りながら、環境美化、防犯のためのパトロール、街路灯の設置維持など、様々な活動を通じ、安全安心なより良い地域づくりを行っています。

Q 自治会において親睦活動を行うメリットは何ですか？

A 地域でのふれあいの機会が多くなれば、顔見知りが増え連帯感が高まり、防犯面の安全向上につながるほか、災害など緊急時に地域が一体となって対応できます。

Q 自治会に加入するとどんなメリットがありますか？

A 自治会は、加入者が自分たちの住む地域をより良くするために考え、力を出し合って活動している組織です。活動の結果、安全安心で住みよい地域となることが最大のメリットといえます。より良い地域づくりは多くの皆さんの参加により実現します。ぜひお力をお貸しください。

《参考》

今回の活動事例集の中でも、この助成を受けた事業が掲載されています。
是非ご活用ください。

東京都「地域の底力発展事業助成」

東京都は、地域活動の担い手である町会・自治会が主催して行う**地域の課題を解決するための取組(催し・活動等)**を支援するため、「地域の底力発展事業助成」を実施しています。

事業の概要(令和元年度)

1 対象団体

都内に所在する町会・自治会

2 対象事業

(A) 地域の課題解決のための取組

(B) (A)のうち、都が取り組む特定施策の推進につながる取組5区分

- 防災・節電活動●青少年健全育成活動●高齢者の見守り活動●防犯活動
- オリンピック・パラリンピック気運醸成活動

(オリンピック・パラリンピックへの理解促進、スポーツ普及啓発、国際交流など)

(C) 複数の単一町会・自治会が共同して実施する地域の課題解決のための取組

(D) 単一町会・自治会が他の地域団体と連携して実施する地域の課題解決のための取組

3 補助限度額

対象事業 (A) (B) 単一町会・自治会は20万円、地区連合町会は100万円

対象事業 (C) 単一町会・自治会(共同)50万円

対象事業 (D) 単一町会・自治会(連携)30万円



★事業の詳細はホームページをご覧ください★

http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/chiiki_tabunka/chiiki_katsudo/chiikiriyoku/

地域の底力

検索

*ホームページは検索エンジンから、「地域の底力」で検索してアクセスすることもできます。

《お問合せ先》

東京都 生活文化局 都民生活部 地域活動推進課 地域活動支援担当

電話：03-5388-3166 FAX：03-5388-1331

メールアドレス：S8000224@section.metro.tokyo.jp

お問い合わせは、市内の各市民センター、市民活動推進課でも受け付けております。

《お問合せ先》

青梅市 市民安全部 市民活動推進課 地域支援係

電話：0428-22-1111 内線 2322 FAX：0428-22-3508



青梅市自治会・支会活動事例集
(令和元年度版)

令和2年1月発行

編集・発行：青梅市・青梅市自治会連合会

問合せ：青梅市市民安全部市民活動推進課

〒198-8701 青梅市東青梅 1-11-1

TEL 0428-22-1111

FAX 0428-21-0542

青梅市 HP <http://www.city.ome.tokyo.jp>

メールアドレス：div0940@city.ome.lg.jp

青梅市自治会連合会 HP <http://www.ome-rengou.jp/>